



秋田市教育委員会

このマップは、市民がまち歩きをして作成しました!



市民のみなさんに地域の文化財・文化施設をもっと身近に感じてほしいと、文化財イラストマップを作成しました。マップ作成のためのワークショップでは、20名の市民のみなさんが実際にまちを歩いて情報を集めました。このマップには、ワークショップ参加者が注目したのやコメントなどを盛り込んであります。このマップを持ってまちを歩き、地域の文化財・文化施設を楽しんでください。

秋田市文化会館
秋田市山王七丁目3-1 ☎018-865-1191

秋田市観光案内所(秋田駅構内)☎018-832-7941
(財)秋田観光コンベンション協会☎018-824-8686

編集・発行:秋田市教育委員会 文化振興室
秋田市山王二丁目1番53号 山王21ビル4階
電話番号 018-866-2246 FAX番号 018-866-2252

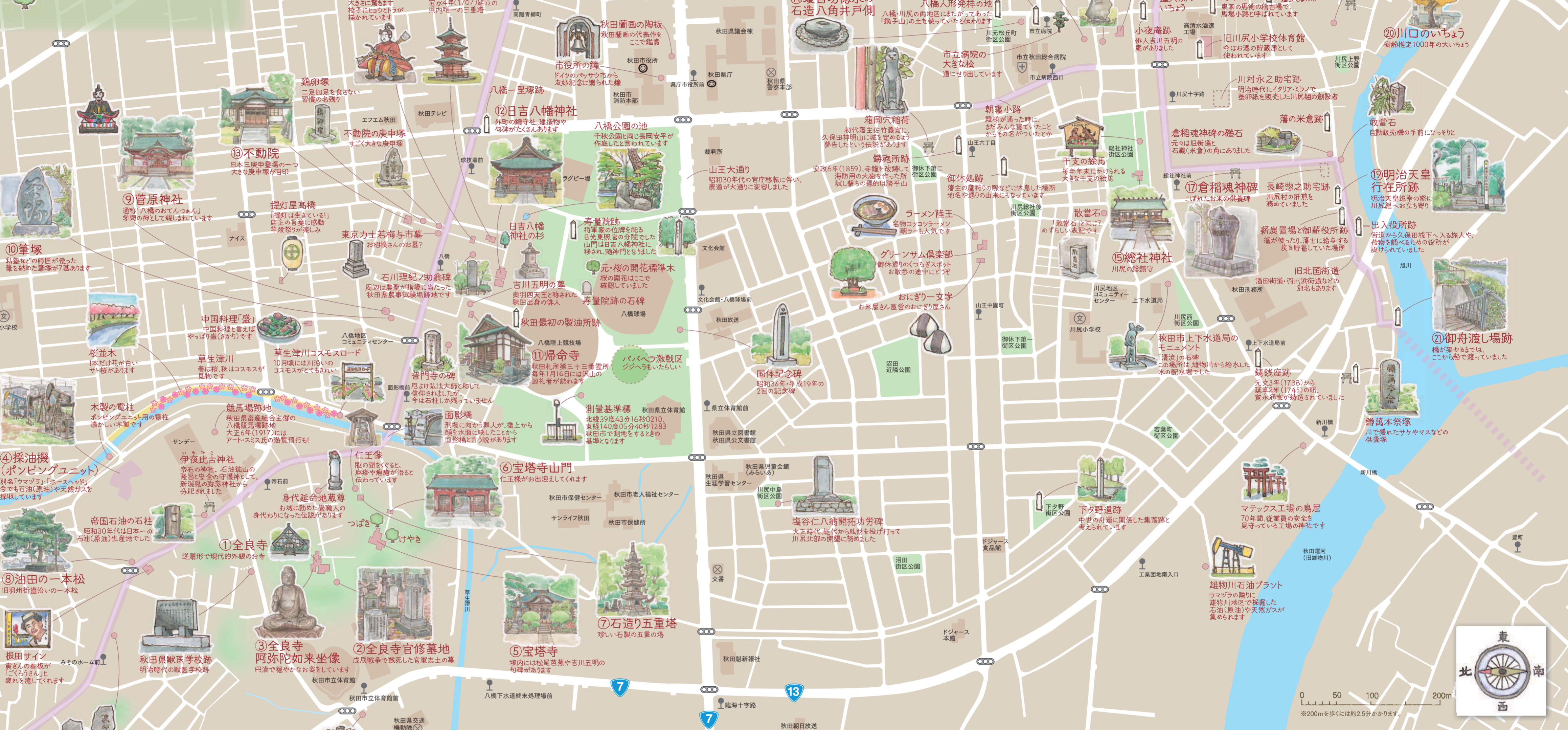
協力:半田 和彦(市文化財保護審議会副委員長)
長尾 景義(第1回ワークショップ)
池田 憲和(第2回ワークショップ)

印刷:秋田活版印刷株式会社
イラスト:小西 由紀子
発行日:平成26年3月

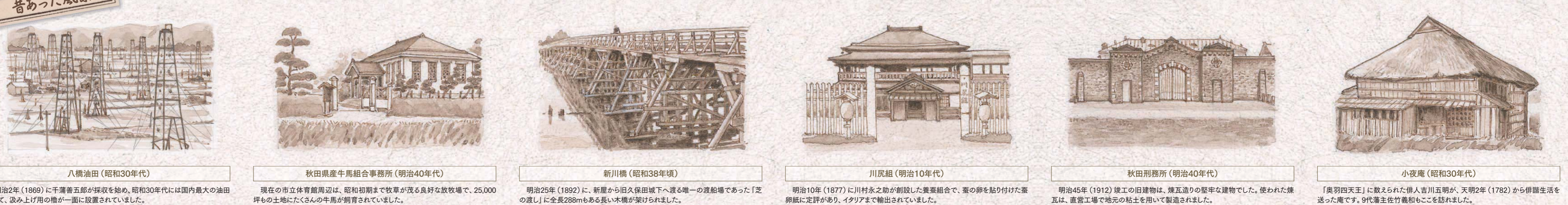
まちあるきの注意点

※個人住宅や敷地には立ち入らないでください。

- は、歴史の説明などが記されている碑を表します。
- は、神社を表します。
- は、標柱を表します。
- は、保存樹や大きな木を表します。



昔あった風景



八幡油田 (昭和30年代)
明治2年(1869)に千瀬五郎が採取を始め、昭和30年代には国内最大の油田として、汲上げ用の構一番に設置されていました。

秋田県産牛馬組合事務所 (明治40年代)
現在の市立体育館周辺は、昭和初期まで牧草が茂る良好な放牧場で、25,000坪もの土地にたくさんの牛馬が飼育されていました。

新川橋 (昭和38年頃)
明治25年(1892)に、新屋から旧久保田城下へ渡る唯一の渡船場であった「芝の渡し」に全長288mもある木橋が架けられました。

川尻組 (明治10年代)
明治10年(1877)に川村永之助が創設した兼重組合で、蚕の卵を貼り付けた蚕卵紙に定評があり、イタリアまで輸出されていました。

秋田刑務所 (明治40年代)
明治45年(1912)竣工の旧建物は、煉瓦造りの堅牢な建物でした。使われた煉瓦は、直営工場で北陸の粘土を用いて製造されました。

小夜庵 (昭和30年代)
「奥羽四天王」に数えられた俳人吉川五明が、天明2年(1782)から俳諧生活を送った庵です。9代藩主佐竹義和もこを訪れました。

八幡地区の歴史と地名の由来
江戸時代初期に旧羽州街道が整備され、今の日吉八幡神社が遷座した頃から住人が増えました。やがて、街道沿いに茶店が立ち並び、芝居興行が行われるなど、城下の町人が集う行楽地として賑わいました。地名は、八つの橋があったとも、坂上田村麻呂の射った矢が走り落ちたために「矢走」と呼ばれたなどの伝説があり、矢橋・橋などとも記されていました。

旧羽州街道について
東北の日本海側(出羽国)を南北に貫く江戸時代の基幹道路で、福島で奥州街道と分かれ、米沢・山形・新庄を経て雄勝峠から秋田領内に入りました。領内では、横手・大曲・久保田城下・土崎・能代を経て大館の矢立峠までの63里4町23間(約248km)があり、さらに弘前・青森へと続きます。領内には、64ヶ所の「一里塚」が設けられ、領界には関所が置かれていました。

旧北国街道について
京の都から念珠ヶ関(今の新潟・山形県境)へ至る北国街道(北陸道)の延長部分で、「羽州浜街道」や、進行方向によって「秋田街道」・「酒田街道」とも呼ばれました。経路の多くは日本海沿いを通るため、砂丘や岩場などの難所が多い一方、景勝地に恵まれ、松尾芭蕉の「おくのほそ道」など多くの紀行文が残されています。

川尻地区の歴史と地名の由来
旧雄物川の河口に近く、旧北国街道の渡船場があったために、水上・陸上交通の要衝でした。江戸時代には雄物川を通じて運ばれた米や薪などを取る御蔵や、城下への人の出入りを管理する役所など、藩の施設が置かれました。地名は、雄物川の尻(下流)であることが由来と考えられます。現在の山王地区の大部分も川尻地区の一部でした。

① 全良寺
臨濟宗(禅宗)のお寺で、藩の家老格渋江家の氏寺です。外観は近代的でありながら伝統的な堂内には、日本画家花岡朝生氏の壁画や国の重要文化財である阿弥陀如来坐像などが祀られ、境内には「全良寺官修墓地」のほか、渋江家の墓地や小説家伊藤永之助、中央公論の名編集長滝田博隆らの墓もあります。

② 全良寺官修墓地
市指定史跡
慶応4年(1868)の戊辰戦争で戦死した、秋田藩および16藩の新政府方(官軍)665名(現在約300)を埋葬した墓地です。明治28年から昭和19年まで国と県が管理していたことから、官修墓地と呼ばれています。



③ 全良寺阿弥陀如来坐像
国指定重要文化財(彫刻)
全国的に珍しい銅像で、平安時代末期から鎌倉時代初期の製作と考えられています。この時期の座高4尺の大型の仏像は、全国的にも知られていません。伝来、経緯は不詳です。



⑦ 石造り五重塔
市指定有形文化財(建造物)
珍しい花崗岩製の五重の塔です。土崎湊へ来航しようとして嵐にあった北前船が、宝塔寺七面山の燈明を頼りに入港することができ、そのお礼として寄進されたと伝わっています。本来は仏塔であるため、中には多宝如来の石碑が祀られています。



⑧ 油山の一本松
寛政5年(1793)に旧羽州街道沿いに植えられたと考えられる松並木の中で現存する1本です。秋田街道絵巻にも松の苗木がたきん描かれています。古四王神社(寺内)の虫送り祭りは、ここまでが範囲です。



④ 採油機(ポンピングユニット)
石油(原油)や天然ガスを採取するための機械で、汲み上げた液体およびガスはパイプラインを通じて各プラントに集約されます。秋田ではおなじみですが、全国的にはかなり珍しいものです。



⑤ 宝塔寺
日蓮宗のお寺です。当初は真言宗の寺院でしたが、本山根本寺の僧と問答の末に改宗しました。境内には吉川五明などの句碑や、つばきとけやきの大木があります。



⑥ 宝塔寺山門
かつては、病気の回復を願う参詣者が、奉納する白布を仁王像に巻き付けていました。



⑨ 菅原神社
菅原真を祀る神社で、近世初期には天満宮と称し、現在の日吉八幡神社南隣にありました。延享3年(1746)、徳川家康を祀る寿童院を造営するために、現在地に移ったと伝えられています。学問の神様として親しまれ、4月下旬の祭典日に子どもの習字が多数奉納されます。

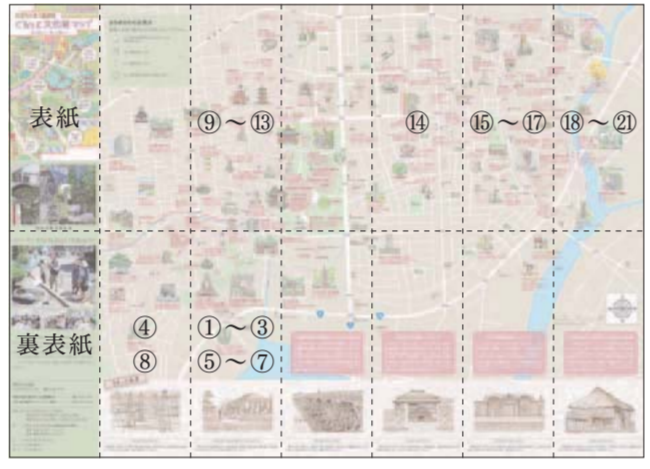


⑩ 筆塚
市指定有形民俗文化財
大町にあった赤津塾(寺子屋)の門弟によって、近世後期から明治中期にかけて建立されたと推定されます。恩師への感謝を感じることができます。



※解説文についての番号は、マップ表面のイラストについての番号に対応しています。

番号の位置(マップ表面)



⑪ 帰命寺
天台宗のお寺で、久保田三十三観音堂の納め所です。蓮池のお堂がとても美しく、境内には藩政後期の俳人吉川五明の墓のほか、石田三成と伝えられている墓もあります。



⑫ 日吉八幡神社
県指定有形文化財(建造物)
南北朝時代の創建といわれ、江戸時代初期に現在地へ移りました。久保田城下の商人町である外町の総鎮守で、古くから「八橋の山王さん」と呼ばれて親しまれています。本殿・拜殿のほか、三重塔や随神門など、多くの文化財があります。本殿に奉納されている扁額もみどころです。



日吉八幡神社三重塔
宝永4年(1707)に建立された県内唯一の三重塔。

⑬ 不動院
真言宗のお寺で、境内には100基ほどの庚申塔や鶏頭尊などが立ち並びます。「日本三大庚申の一つ」と称されています。



⑭ 瓊宮功徳水の石造八角井戸側
市指定有形文化財(考古資料)
別名「お延の井戸跡」とも呼ばれ、梵字の教典が刻まれた八角形の井戸跡(井戸側)がありました。石材は別所に保管されています。



⑮ 総社神社
中世の武将川尻氏の氏神として神明山(千秋公園)に祀られていましたが、久保田城築城に際して榎山川口境へ仮遷座した後、宝永4年(1707)から現在地に鎮座しています。境内には数多くの記念碑があり、ケヤキの大木が森をつくり静い場となっています。



⑰ 合稲魂神碑
市指定有形民俗文化財
川尻には、藩政時代に藩の大倉庫(石蔵)があり、雑物川を下って奥南方面から運ばれた精米などが貯えられていました。倉に運ぶ際にこぼれた精米を惜しんで、天保10年(1839)に碑を建立したものです。



買ひ人なら **秋田チケット**
金 プラチナ・ダイヤ
高価買い取りします!!
商品券、ギフト券、旅行券 各種金券!!
1枚から **高価買取**します。
お気軽にお立ち寄り下さい。

化粧室が付いて更に便利に **格安!!**
秋田・新宿 深夜高速バス **秋田→東京・仙台・盛岡**
JRこまちきっぷ **片道 6,000円~**
秋田チケットで賢くおトクに! **安心 買い取り!**
山王店 秋田駅前店 アルヴェ店
秋田夜役所展 広小橋百貨秋田店と並び 顧客センターアルヴェ1F
☎018-823-5959 ☎018-831-8500 ☎018-837-6116

稲庭うどん新時代
秋田県秋田市二井田産 秋田藩粉使用
稲庭 落うどん
食えて 美人に
稲庭うどんを、自家製小麦粉と、天然水だけで、自然発酵させた、こだわりの生地を、手揉みしてつくります。
秋田県内でのおすすめは秋田空港売店、トピコ1F、アルヴェ1Fでどうぞ。
ご購入に最適な【極】シリーズもございます。
だいえんどろ(検索)
麗延堂 <http://www.daiendou.com>
(有)オーエーシ
TEL.018-824-6656 FAX.018-824-6650

本物の味。 やつと出会えた
かつぎ
やつと出会えた
かっぎ

宅配・持帰り **ご予約受付中!**
※ご予算に合わせていかにしても調整致します。
大人気 ヒレカツサンド!
◎米の娘ぶたのロースかつ弁当
◎とんかつ弁当◎ヒレロかつ弁当
◎ヒレかつ弁当◎ロースかつ弁当
◎エビフライ弁当・お好み弁当
営業時間
山王店(日・祭日休業) 外旭川店(火曜定休)
(平日) (平日)
昼 AM11:00~PM 2:00 (ランチメニュー有り) 夜 AM11:00~PM 2:30 (ランチメニュー有り)
夜 PM 5:00~PM10:30 (土日・祭日) 夜 PM 5:00~PM10:00
AM11:00~PM10:30 AM11:00~PM10:00
商品券・ギフト券使用可能
【外旭川店】秋田県秋田市外旭川八幡町1丁目1-36 TEL.018-868-6565
【山王店】秋田県秋田市山王1丁目3-16 TEL.018-866-6544

⑱ 鹿島祭り
市指定無形民俗文化財
悪魔払いを先頭に、武者人形を飾った鹿島船が五鼓豊穰・家内安全・交通安全などの願いを込めて、お囃子やジョヤサのかけ声と共に町内を練り歩きます。現在は、3町内会から鹿島船が巡行されています。



⑲ 明治天皇行在所跡
明治14年(1881)の明治天皇東北・北海道地方巡幸の際、養蚕業奨励のために、輸出用蚕卵紙の製造が盛んであった【川尻組】に臨幸された所です。



⑳ 川口のいちよう
市指定天然記念物
推定樹齢1000年の大木で、地域ではご神木として崇拝されています。昭和5年の火災で樹皮の多くを焼失しましたが、僅かに残った部分で樹勢を保っています。



㉑ 御舟渡し場跡
旧羽州浜街道(北国街道)の渡し場として、久保田城下へ入るために寛文8年(1668)に設けられました。

